

予防ガイドライン

【選手・監督・コーチ・チームスタッフが順守すべき事柄】

1、入館前

- (1) 入館前2週間に於いて、下記の事項に該当する場合は入館を見合わせる事。
 - ・平熱を超える発熱
 - ・咳、のどの痛みなどの風邪の症状
 - ・だるさ(倦怠感)息苦しさ(呼吸困難)
 - ・臭覚や味覚の異常
 - ・体が重たく感じる、疲れやすい等の症状
 - ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- (2) 「健康チェック表」に必要事項を記入し持参すること
- (3) 水泳用具・飲食物・ストレッチマット等は、専用のものを用意し共有しないこと
- (4) 会場までの交通機関内で、マスクの着用、人との距離、座席間の距離、車内換気、会話等に留意すること

2、水泳場

- (1) 入館から退館までの全ての場面で、人との距離(出来るだけ2m以上)をとって行動すること
(障がい者の誘導や、介助を行う場合を除く)
- (2) 練習時に、各レーン内で待機する場合、スタート練習で並ぶ場合も距離を保つこと
- (3) 選手控え場所・観覧席で、人との距離・座席間の距離を保つこと
- (4) チームごとに、選手控え場所・観覧席の人数制限を周知し、徹底すること
- (5) 泳ぐとき以外はマスクを着用すること(更衣室・招集所・選手控え場所・観覧席・プールサイド・トイレ等)
- (6) レース前にはずしたマスクは服のポケットか袋に入れること
(マスクは、選手イス・脱衣ボックスに直接置かない)
- (7) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- (8) 選手は、招集所での選手間の会話、レース後の選手間の会話を控えること
- (9) 大きな声での会話や、応援をしないこと
- (10) 唾や痰を吐くことは極力行わないこと
- (11) ドリンクの回し飲みはしないこと
- (12) 選手は、自分のレース終了後、なるべく速やかに退館すること
- (13) ミーティング等は控えること
- (14) 競技会主催者・施設管理者が決めたその他の措置・指示について従うこと

3、退館後

- (1) 退館後2週間以内に「新型コロナウイルス感染症を発症した」場合は、チーム責任者に対して濃厚接触者の有無について報告し、チーム責任者より当協会に必ず申し出ること